

平成19年度「現場技術の伝承」プロジェクト 事業計画

平成19年7月18日  
 (社) 全国地質調査業協会連合会

全地連では、平成19年・20年度の2年間に亘り、各地区協会と合同で「現場技術の伝承」プロジェクトを実施いたします。  
 その活動の概要を以下にご紹介いたします

1. 活動内容

(1)全地連の活動内容

- ①地質調査技士の活用に関する活動
  - ・PR用パンフレットの作成
  - ・国土交通省等へのPR活動
- ②現場技術者への情報発信
  - ・新Webサイト「地質関連情報Web」との連携
  - ・メールアドレスを保有する技術者（地質調査技士資格保有者）への情報発信

(2)各地区協会の活動内容

- ①地質調査技士の活用に関する活動
  - ・PR用パンフレットの配布
  - ・国土交通省地方整備局との懇談会等でのPR
- ②現場技術に関する講習会の開催
- ③教育機関等を対象とし、今後の人材確保を視野にいたした地質調査業のPR活動
- ④一般市民を対象とした地質調査業のPR活動  
 他、「現場技術の伝承」に関わる活動全般

2. 各地区協会で開催する事業の一覧

平成19年度に実施する事業の内容は、以下の通りです。講習会等の募集については、各地区協会から各地区協会会員企業様に送付されます。

地区名	事業名称	事業のテーマ	事業内容	備考
北海道	「ボーリング調査技術講習会」の開催	各種孔内試験法の習得	ボーリング孔を利用した孔内試験・検層 ①孔内載荷試験（低圧・高圧） ②原位置透水試験（ケーシング法・ルジオンテスト） ③電気検層 ④その他	

東北	「現場技術の伝承」平成19年度研修	現場技術の伝承ー現場技術者と地質調査技術者との交流ー	①オペレーターと管理・分析部門の技術者との相互研修 ②業務の目的・内容に対応した段取り、掘削技術および安産管理（現地検討） ③研修対象となる現場は、2ケース	・実施時期 10月予定 ・1泊2日
北陸	①「一般市民への啓発活動」 ②「北陸地方整備局との意見交換会」	①社会的地位の向上のための広報活動 ②地質調査技士の社会的地位の向上と積極的な活用を図る	①支部ごとに地域に即した啓発活動を行う。 ②発注機関である北陸地方整備局との意見交換の場で地質調査技士の活用についてPRを行う。	
関東	「地表踏査の実習体験研修」の開催	各社の熟練講師を迎えての現地での地表踏査技術の実習研修	①近傍で実施（三浦半島 or 養老溪谷） ②2泊3日コースで実施 ③対象者は、関東協会メンバーから選別	CPD単位を設定
中部	「中部地区 ボーリング技術の伝承」	①ボーリング現場技術見学会 ②中部ミニフォーラムの開催	①ボーリング現場技術見学会は、7月20日に実施予定。 ②若手技術者の技術成果を持ち寄りフォーラム形式で発表会を行う。発表後、経験者、ベテランなどとの意見交換・討議を行うことにより技術の伝承を図る。	
関西	平成19年度技術の伝承プロジェクト	地質調査業務のPR活動	①PR用パンフレットの配布 ②一般市民及び教育機関等を対象とした、今後の人材確保をも視野に入れたPR活動	
中国	①「地質調査技士の活用に関する活動」 ②「一般市民を対象としたPR活動」	①中国地整との意見交換会や各支部の活動の中でPRを行う。 ②国土建設フェア2007への出展		
四国	「現場技術の伝承講習会」の開催	コアリング技術と事故対策	①ボーリング掘削技術研修（2時間） ・コアリング実務研修 ②労働安全研修 ・ボーリング作業中の事故と対策	
九州	現場技術の伝承 平成19年度研修	現場技術とその解析技術のコラボレーション	①オペレーターと管理・分析部門の技術者との相互研修	
沖縄	「ボーリング調査技術講習会」の開催	各種孔内原位置試験法の習得	ボーリング孔を利用した孔内試験 ①孔内水平載荷試験（低圧・高圧） ②その他（電気検層を予定）	